

すべて「ミソハギ」の花

第25回 企画展

石川県立自然史資料館

1

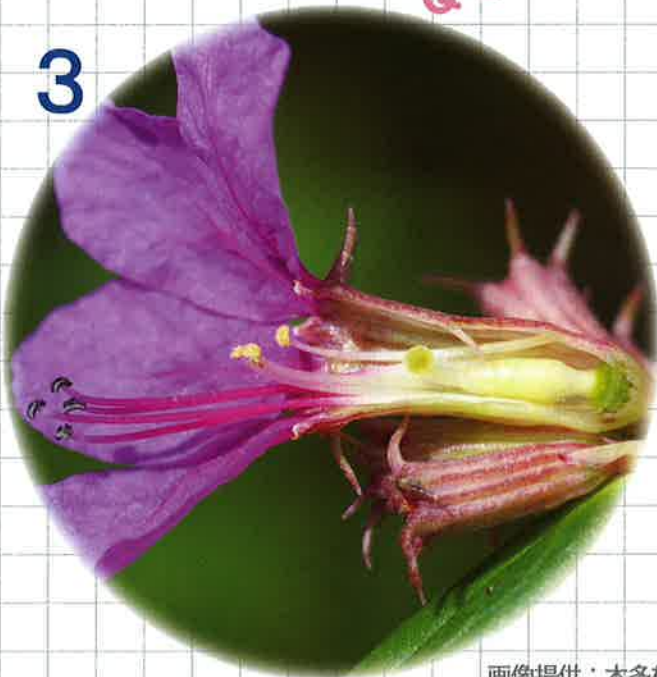


2



Qなにがちがう?

3



Qどうしてちがう?

# 花のミソ

2018年

7.14(土) ... 12.2(日)

9:00 ~ 17:00  
【入館は16:30迄】

入場  
無料

会期中  
無休

会場：石川県立自然史資料館 2F 企画展示室  
〒920-1147 金沢市銚子町リ 441 番地  
TEL：076-229-3450 FAX：076-229-3460  
<http://www.n-muse-ishikawa.or.jp/>

画像提供：本多郁夫

※こたえは自然史資料館にあります

第25回企画展  
花のヒミツ

花のつくりと役割  
知っておきたい花の基礎知識

美しい花は人を引きつける魅力がありますが、私たち人間のために咲いているわけではありません。どうして植物は花を咲かせるのでしょうか？大昔には、花を咲かせ、種子をつくる植物はありませんでした。3億年前、最初に地味な花を咲かせる植物が現れ、その後華やかな花を持つ植物が増えました。植物は効率よく種子をつくるために、花の形や色、咲き方などを進化させてきました。「花」には植物や花にかかわる動物の繁栄の秘密がつまっています。花の多様性を様々な角度から紹介し、花に秘められた謎に迫ります。

花のかたち、いろいろ  
ラッパ状  
ふくらむ状  
かわった花びら



進化となかま分け  
かたちのきまりや見分け方と分類を解説



植物と動物のかかわり  
花粉をはこぶ生きものとの持ちつ持たれつ



花の色のふしぎ  
色とりどりの花 虫にはどう見える？



協力・画像提供：本多郁夫 (石川県地域植物研究会)  
北村俊平 (石川県立大学)

講座 「花の色の秘密をしらべよう」

日時：8月4日 (土) 10:00~12:00  
対象：小学3年生~6年生 定員：16名  
申込：7月7日から電話受付 (定員に達し次第締切)  
内容：アサガオやマリーゴールドの花の色水を作って簡単な実験をします。

企画展関連行事

講演会 「虫を操る花のしくみ」

日時：11月17日 (土) 14:00~16:00  
会場：自然史資料館内  
対象：どなたでも 定員：100名 (申込不要)  
講師：丑丸敦史 (神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授)

交通案内



路線バスで 金沢駅東口バスターミナル



6番乗り場

7番乗り場

『95 北陸大学太陽が丘ゆき』  
『96 北陸大学薬学部ゆき』  
→[北陸大学太陽が丘下車]  
→徒歩約10分

『12 湯涌温泉ゆき』  
『12 北陸大学薬学部ゆき』  
『12 北陸大学太陽が丘ゆき』  
→[鏡子口下車]  
→徒歩約10分

自然史資料館

- 徒歩
- 北陸大学太陽が丘
- 鏡子口
- 旭町
- 小立野
- 兼六園下・金沢城
- 香林坊
- 橋場町
- 金沢駅東口